



1 学年通信

No. 19

令和5年1月10日（火）

3学期は次の学年の「0学期」！



新年明けましておめでとうございます。1年生もあと3学期を残すのみとなりました。みなさんは「3学期は0学期」という言葉を聞いたことがありますか。3学期は、次の学年の1学期の前を「0学期」と考えて、上の学年になるための準備を進めます。1つ学年が上がることで、心構えや責任も変わってきます。いまからしっかり準備をして、年度のまとめをしていきましょう。またステップアップできるよう、3学期を「0学期」と考え良い形で新年度に繋げていきましょうね。

年の初めに当たり、3学期も、生徒が有意義な学校生活を送ることができるよう、気持ちを新たに教員で指導・支援していきたいと思えます。保護者のみなさまのご協力も引き続きよろしくお願いいたします。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

2023年こころ新たに・日々是新（ひびこれあらた）

松下幸之助詩集より

「年があらたまれば心もあらたまる。心があらたまればおめでたい。正月だけがめでたいのではない。心があらたまるとき、それはいつでもおめでたい。きのうもきょうも、自然の動きには何ら変わりはない。照る陽（ひ）、吹く風、みな同じ。それでも心があらたまれば、見るもの聞くものが、みな新しい。年の始めは元日で、一日の始めは朝起きたとき。年の始めがおめでたければ、朝起きたときも同じこと。毎朝、心があらたまれば、毎日がお正月。あらたまった心には、すべてのものが新しく、すべてのものがおめでたい。きのうはきのう、きょうはきょう。きのうの苦勞をきょうまで持ち越すことはない「一日の苦勞は一日にて足れり」というように、きょうはまたきょうの運命がひらける。きのうの分まで背負ってはられない。毎日が新しく、毎日が門出である。日々是新なれば、すなわち日々是好日（ひびこれこうじつ）。素直で謙虚で、しかも創意に富む人は、毎日が明るく、毎日が元気。さあ、みんな元気で、新しい日々を迎えよう。」

この文を読んで、なんだか気持ちが改められるような気がしませんか。年の始めは、自然と心も改まり、「今年はこちらをしよう！こんな自分になりたい」などと目標を決めたり、神社などで願掛けをしたり、気持ちがとても前に向いているような気がします。この気持ちを年始だけでなく、日々このような気持ちで過ごせたらとても素敵なことだな～、と思いました。毎日がスペシャル♪とまでは言いませんが、あなただけの時間を大切にってほしい・・・きのうはきのう。あしたはあした。で過ごす為にも♪♪毎日を懸命に♪楽しく♪元気に♪過ごしてほしいなあ～、と思っています。

1月の月間目標は **発想力** です。

現状を理解してより良く成長するための力



わたしたちは日ごろ小さな箱の中（学校）で一日の大半を生活しています。小学生のころは、もっと自由に楽しく、物事があっという間に過ぎてしまうくらいはしゃいだ記憶があるのではないのでしょうか。しかし、中学生になると、勉強難易度が高まってきて、しかも宿題までたくさん出され、それに加えて定期試験や模試もあるので、同じ「あっという間」でも桁違いのつらさを感じることもあるかと思います。

そこでこの「発想力」がとても大切なことだと気づきます。何も「勉強だけを頑張りましょう。」といているわけではありません。あくまで重要なのは「メリハリ」を付けて勉強をしっかりとやることなのです。ダラダラ勉強を何時間もしているくらいなら、1日2時間と決めて集中してやってしまう方が身につくものなのです。みなさんは部活や習いごと、何より遊びだっていたいでしょうから、少しでも時間的な「余裕」を持ち、先に何をしなくてはいけないのか。次のことを想像しつつ、またやるべきことに対し、「やらされている」と捉えるのではなく、「自分のためにやっている。」と考え方を転換することが大切なのです。

3学期 始業式

さあ、3学期も頑張るぞ！



今後の予定【1/11（水）～1/20（金）】

- ・1月13日（金）第3回英語検定（希望者）